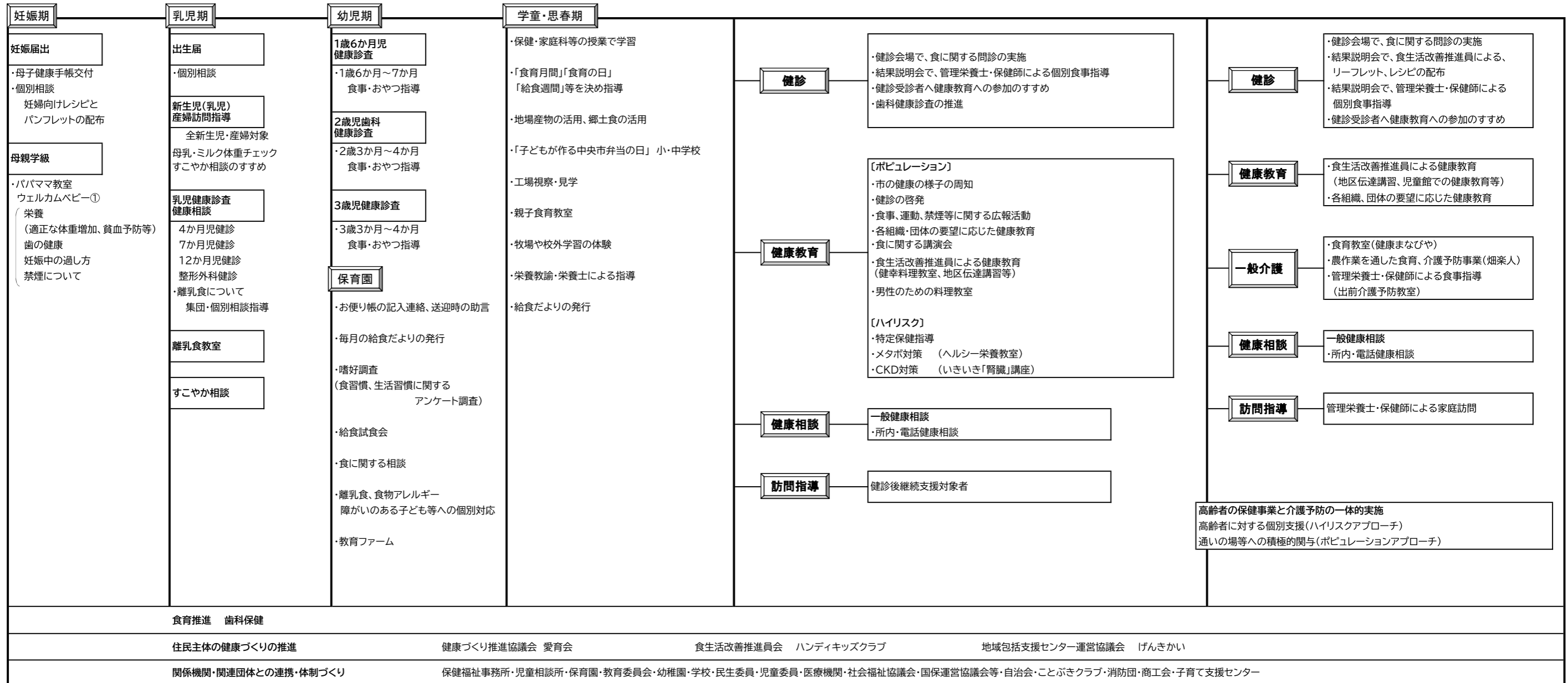


中央市食育推進事業体系図

妊娠期	乳幼児期	学童・思春期	青年期	高齢期
保健のめざす姿 地域の中で安心して育児を楽しむことができる 子どもが健やかに育つ	保健のめざす姿 安心・安全な生活の中で自分を大切に し、自立していく準備ができる	保健のめざす姿 自分自身の健康への配慮ができた生活を送れる ～生活習慣病を予防し、重症予防と健康寿命の延伸を図る～	保健のめざす姿 健康寿命の延伸をはかり、 いきいきとした生活を送ることができる	
食育のめざす姿 妊娠を経て食生活を振り返り、 母子のための望ましい食生活を送ることが できる 目標 1日3食しっかりと食 事をとることができる	食育のめざす姿 食の楽しさを知り、食生活の基礎を身につけることが できる 目標 乳幼児健診等で相談・指導を受け、安心して乳児期・幼児期 の食事をすすめることができる 生活リズムを身につけ、朝食喫食の大切さを知ることが できる朝食を食べて、生活リズムを整えることができる	食育のめざす姿 食の大切さ、栄養バランスを学び、将来 の健康につなげることができる 目標 将来の健康保持のための食生活を理解 し、実践することができる 食品ロス削減のための国民運動を推進 することができる	食育のめざす姿 栄養不良と過剰栄養について知り、生涯にわたり健康的な食生 活を送ることができる 目標 QOLの向上と健康寿命の延伸のために、フレイル予防のための 食生活について理解し、実践することができる	



高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施
 高齢者に対する個別支援(ハイリスクアプローチ)
 通いの場等への積極的関与(ポピュレーションアプローチ)